個別施設計画

施設ごとの方針及びマネジメント期等一覧

(4) スポーツ・レクリエーション系施設

(4) スポーツ・レクリエーション系施設

◆施設ごとの方針及び計画期間一覧

No.	施設名称	方針及びマネジメント期 方針	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期
			2020年度～ 2022年度	2023年度～ 2025年度	2026年度～ 2028年度	2029年度～ 2031年度	2032年度～ 2034年度
1	土佐山田スタジアム	方針2	建て替え等				
2	土佐山田グラウンド	方針1	維持管理				
3	土佐山田テニスコート	方針1	維持管理				
4	土佐山田体育館	方針1	維持管理				
5	平山体育館	方針1	維持管理				
6	佐岡体育館	方針1	維持管理				
7	香北武道館	方針1	維持管理				
8	香北総合型競技施設	方針1	維持管理				
9	香北体育センター	方針1	維持管理				
10	之善館弓道場	方針1	維持管理				
11	香北B&G海洋センター	方針1	維持管理				
12	香北グラウンド	方針1	維持管理				
13	物部グラウンド(倉庫)	方針5					除却等
14	物部グラウンド	方針1	維持管理				
15	リパティハウス	方針3	利活用等				
16	ヒカリ石避難小屋	方針1	維持管理				
17	もみじ茶屋	方針1	維持管理				
18	ザ・シックスタイヤリーかほくホテルアンドリゾート	方針1	維持管理				
19	日ノ御子河川児童公園キャンプ場	方針1	維持管理				
20	ライダーズイン奥物部	方針1	維持管理				
21	別府キャンプ場	方針1	維持管理				
22	別府森林総合利用施設	方針1	維持管理				
23	龍河洞駐車場公衆トイレ	方針1	維持管理				
24	安丸公衆トイレ	方針5					除却等
25	三額ヒカリ石登山口トイレ	方針1	維持管理				
26	西熊ヒカリ石展望台公衆トイレ	方針1	維持管理				
27	西熊駐車場公衆トイレ	方針1	維持管理				
28	白髪山登山口公衆トイレ	方針1	維持管理				
29	八丁避難小屋公衆トイレ	方針1	維持管理				

※日ノ御子河川児童公園キャンプ場、別府キャンプ場及び別府森林総合利用施設は、建物が4棟以上あるため、個別施設計画の(1)施設概要の総延床面積の値と、(2)施設を構成する主な建物及び更新等推計費用の延床面積の合計の値とは一致しません。

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	土佐山田スタジアム	所属課	生涯学習振興課スポーツ班
大分類	スポーツ・レクリエーション施設	中分類	スポーツ施設
所在地	土佐山田町植1252-2	総延床面積 (㎡)	2,994.16
設置目的・役割	この条例は、都市公園法(昭和31年法律第79号。以下「法」という。)及び法に基づく命令に定めるもののほか、市立の都市公園(以下「公園」という。)の設置及び管理に関し必要な事項を定めることを目的とする。		
根拠条例等	香美市都市公園条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
土佐山田スタジアム	2,994.16	鉄筋コンクリート	2002/4/1	598,832	1,077,898

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
C	B	B	B	B	72

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事事業 (予定含む)	実施年度	主な工事事業	工事事業費 (千円)	
	令和3年度	人口芝張替え改修工事		284,000
令和3年度	スタジアム修繕工事		未定	
管理上の課題	スタジアムの新築からすでに17年が経過し、人工芝の張替え時期になっている。また、トレーニング室等、大雨時には雨漏りが確認されており、壁面や園路等にクラックが確認でき、それ以外にも、施設全般で修繕が必要な箇所がでてきている。			
今後のあり方	令和3年度を目途に、人工芝の張替え改修工事を予定している。それに併せて、雨漏りやクラック等の修繕工事を実施予定である。			
方針	2	施設の建て替え・複合化・集約化・長寿命化等の検討を行う。	マネジメント期	1

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

土佐山田 スタジアム		天井
内部		内部

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	土佐山田グラウンド	所属課	生涯学習振興課スポーツ班
大分類	スポーツ・レクリエーション施設	中分類	スポーツ施設
所在地	土佐山田町山田1280	総延床面積 (㎡)	45.00
設置目的・役割	体育の普及及び振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与するため、本市に体育施設を設置する。		
根拠条例等	香美市体育施設条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
グラウンドトイレ兼倉庫	45.00	鉄筋コンクリート	2016/3/29	9,000	16,200

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
A	A	A	A	A	100

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事事業 (予定含む)	実施年度	主な工事事業	工事事業費 (千円)	
	平成27年度	土佐山田 (旧宝町) グラウンド改修工事	50,457	
平成27年度	土佐山田 (旧宝町) グラウンドトイレ棟改築工事	24,862		
管理上の課題	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。天然芝の管理 (目砂散布、芝刈り、肥料等) に手間がかかる。			
今後のあり方	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	-

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

グラウンド トイレ兼倉庫		屋根・屋上
内部		内部

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	土佐山田テニスコート	所属課	生涯学習振興課スポーツ班
大分類	スポーツ・レクリエーション施設	中分類	スポーツ施設
所在地	土佐山田町岩積313、314	総延床面積 (㎡)	11.10
設置目的・役割	体育の普及及び振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与するため、本市に体育施設を設置する。		
根拠条例等	香美市体育施設条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
テニスコートトイレ	11.10	鉄筋コンクリート	2016/4/1	2,220	3,996

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
A	A	A	A	A	100

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)	
	平成27年度	土佐山田 (旧宝町) テニスコート改修工事	41,110	
平成28年度	土佐山田 (旧宝町) テニスコートトイレ棟改築工事	10,462		
管理上の課題	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。台風時に、東屋の屋根や防風ネットが壊れて修繕が必要になる場合がある。			
今後のあり方	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	-

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

テニスコート トイレ		屋根・屋上
内部		内部

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	土佐山田体育館	所属課	生涯学習振興課スポーツ班
大分類	スポーツ・レクリエーション施設	中分類	スポーツ施設
所在地	土佐山田町宝町2-7-15	総延床面積 (㎡)	1,040.21
設置目的・役割	体育の普及及び振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与するため、本市に体育施設を設置する。		
根拠条例等	香美市体育施設条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
体育館	1,040.21	鉄骨造	2015/1/22	208,042	374,476

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
A	A	A	A	A	100

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)
	平成26年度	土佐山田 (旧宝町) 体育館建設事業	242,593
管理上の課題	現在、LED照明に不具合が何度か生じている。今後、修繕費が必要になる可能性がある。		
今後のあり方	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う。		
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期 -

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

体育館		屋根・屋上
内部		内部

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	平山体育館	所属課	生涯学習振興課スポーツ班
大分類	スポーツ・レクリエーション施設	中分類	スポーツ施設
所在地	土佐山田町平山459	総延床面積 (㎡)	610.08
設置目的・役割	体育の普及及び振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与するため、本市に体育施設を設置する。		
根拠条例等	香美市体育施設条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
体育館	610.08	鉄骨造	1992/4/1	122,016	219,629

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
C	B	B	B	B	72

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)	
	平成30年度	香美市体育施設非構造部材等耐震改修工事	570	
令和3年度	雨漏り修繕工事	未定		
管理上の課題	台風等大雨時に体育館内で雨漏りが確認されている。(通常の雨程度であれば、雨漏りはしていない状態)			
今後のあり方	大規模な屋根の改修工事は事業費が大きくなるため、具体的な工事を予定できていない。現在のところ、雨漏りは大雨時だけであることから、様子を見ながら修繕工事等の対処をしていくことになる。それ以外については、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う。ただし、大規模修繕等が必要となった時点で、施設の存続を含めて検討を行う。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	-

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

体育館		屋根・屋上
内部		天井

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	佐岡体育館	所属課	生涯学習振興課スポーツ班
大分類	スポーツ・レクリエーション施設	中分類	スポーツ施設
所在地	土佐山田町本村351	総延床面積 (㎡)	610.00
設置目的・役割	体育の普及及び振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与するため、本市に体育施設を設置する。		
根拠条例等	香美市体育施設条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
体育館	610.00	鉄骨造	1990/4/1	122,000	219,600

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	B	B	B	75

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)
施設に係る 主な工事業 (予定含む)			
管理上の課題	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。		
今後のあり方	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う。		
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期 -

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

体育館		屋根・屋上
内部		内部

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	香北武道館	所属課	教育委員会香北分室
大分類	スポーツ・レクリエーション施設	中分類	スポーツ施設
所在地	香北町美良布908-1	総延床面積 (㎡)	795.44
設置目的・役割	体育の普及及び振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与するため。		
根拠条例等	香美市体育施設条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
武道館	795.44	鉄筋コンクリート	1996/3/25	159,088	286,358

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	A	B	B	84

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事事業 (予定含む)	実施年度	主な工事事業	工事事業費 (千円)	
	平成30年度	香美市体育施設非構造部材等耐震改修工事	13,328	
管理上の課題	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。			
今後のあり方	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う。利用状況は、学校授業での利用やスポーツ少年団、体育協会での利用があり、年間約1,500人程度の利用がある。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	-

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

武道館		屋根・屋上
内部		内部

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	香北総合型競技施設	所属課	教育委員会香北分室
大分類	スポーツ・レクリエーション施設	中分類	レクリエーション施設
所在地	香北町美良布2620	総延床面積 (㎡)	24.86
設置目的・役割	体育の普及及び振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与するため。		
根拠条例等	香美市体育施設条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
トイレ	7.48	鉄筋コンクリート	1983/3/5	1,496	2,693
管理棟・土俵場更衣室	17.38	木造	1983/7/22	3,476	6,257

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
C	B	B	B	B	72

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事業業	工事業業費 (千円)
施設に係る 主な工事業業 (予定含む)			
管理上の課題	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。		
今後のあり方	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う。		
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期 -

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

トイレ		トイレ天井
管理棟・土俵場更衣室		管理棟・土俵場更衣室内部

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	香北体育センター	所属課	教育委員会香北分室
大分類	スポーツ・レクリエーション施設	中分類	スポーツ施設
所在地	香北町吉野1188	総延床面積 (㎡)	1,390.58
設置目的・役割	体育の普及及び振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与するため。		
根拠条例等	香美市体育施設条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
香北体育センター	1,390.58	鉄筋コンクリート	1985/3/22	278,116	500,609

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
A	A	A	A	A	100

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)	
	平成21年度	香北体育センター改修工事	29,796	
	平成30年度	体育施設非構造部材等耐震改修工事	6,282	
	令和3年度	トイレ改修工事	2,000	
管理上の課題	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。現在、トイレが和式であるため、洋式への転換を希望する声が上がっている。			
今後のあり方	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う。令和3年度を目途に、トイレの洋式化を検討する。また、利用状況は、地元体育協会やスポーツ少年団の利用や県立香北青少年の家利用者の合宿利用、その他スポーツイベントの開催会場となっており、年間約8,000人程度の利用がある。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	-

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

香北体育センター		屋根・屋上 (下屋)
内部		内部

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	之善館弓道場	所属課	教育委員会香北分室
大分類	スポーツ・レクリエーション施設	中分類	スポーツ施設
所在地	香北町吉野1188	総延床面積 (㎡)	52.60
設置目的・役割	体育の普及及び振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与するため。		
根拠条例等	香美市体育施設条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
弓道場	52.60	鉄骨造	1986/12/18	10,520	18,936

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
C	B	B	B	B	72

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)	
	令和3年度	屋根塗装修繕	418	
管理上の課題	屋根の表面が腐食してきており、このまま放置すると雨漏りが懸念される。			
今後のあり方	令和3年度において、屋根の修繕を行う。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	-

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

弓道場		屋根・屋上
天井		内部

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	香北B&G海洋センター	所属課	教育委員会香北分室
大分類	スポーツ・レクリエーション施設	中分類	スポーツ施設
所在地	香北町吉野1188	総延床面積 (㎡)	212.28
設置目的・役割	体育の普及及び振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与するため。		
根拠条例等	香美市体育施設条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
プール更衣棟	212.28	鉄骨造	1990/3/30	42,456	76,421

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
A	A	A	A	A	100

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)	
	平成24年度	香北B&G海洋センター改修工事		34,188
平成29年度	香北B&G海洋センター上屋シート取替修繕工事		10,476	
管理上の課題	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。			
今後のあり方	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う。利用状況は、住民の利用、夏休み期間中の子供の利用や保育園、学校行事等での利用があり、年間約2,000人程度の利用がある。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	-

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

プール更衣棟		屋根・屋上
内部		内部

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	香北グラウンド	所属課	教育委員会香北分室
大分類	スポーツ・レクリエーション施設	中分類	スポーツ施設
所在地	香北町吉野1446	総延床面積 (㎡)	54.27
設置目的・役割	体育の普及及び振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与するため。		
根拠条例等	香美市体育施設条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
倉庫	33.39	鉄骨造	1997/4/1	6,678	12,020
トイレ	20.88	鉄筋コンクリート	1997/4/1	4,176	7,517

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	B	B	B	75

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)
施設に係る 主な工事業 (予定含む)			
管理上の課題	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。		
今後のあり方	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う。		
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期 -

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

倉庫		倉庫内部
トイレ		トイレ屋根

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	物部グラウンド（倉庫）	所属課	教育委員会物部分室
大分類	スポーツ・レクリエーション施設	中分類	レクリエーション施設
所在地	物部町大橋1081	総延床面積（㎡）	79.00
設置目的・役割	体育の普及及び振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与するため。		
根拠条例等	香美市体育施設条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
倉庫（グラウンド）	33.40	コンクリートブロック	1969/4/1	6,680	12,024
倉庫（弓道場）	45.60	鉄骨造	1969/4/1	9,120	16,416

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
C	B	C	C	C	50

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事業	工事業費（千円）
施設に係る 主な工事業 （予定含む）			
管理上の課題	倉庫（グラウンド）は、利用頻度も年間を通じて全くない状況である。また、倉庫（弓道場）は、物部地区公民館が大風と祝風を作製するために年間10日（延べ60名）程度利用している。		
今後のあり方	倉庫（グラウンド）は、コンクリートブロック作りではあるがクラック、沈下等もなく周囲に住宅等もないため、早期に除却する必要はないが、将来的には除却を検討する。また、倉庫（弓道場）についても、雨漏り等もないため、早期に除却する必要はないが、将来的には除却を検討する。なお、今後は、修繕等は行わず、使用できる範囲で利用していく。		
方針	5	施設の除却・解体等の検討を行う。	マネジメント期 5

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

倉庫（グラウンド）		倉庫（グラウンド）内部
倉庫（弓道場）		倉庫（弓道場）内部

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	物部グラウンド	所属課	物部支所地域振興班
大分類	スポーツ・レクリエーション施設	中分類	レクリエーション施設
所在地	物部町大橋1081	総延床面積 (㎡)	36.00
設置目的・役割	公衆トイレ		
根拠条例等	-		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
トイレ	36.00	木造	1991/4/1	7,200	12,960

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	B	B	B	75

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)
施設に係る 主な工事業 (予定含む)			
管理上の課題	今後、老朽化による維持管理費の増加が見込まれる。		
今後のあり方	隣接する物部グラウンドの利用者等のトイレであり、今後も維持管理を行っていく。		
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期 -

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

トイレ		屋根・屋上
内部		内部

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	リバティハウス	所属課	物部支所地域振興班
大分類	スポーツ・レクリエーション施設	中分類	レクリエーション施設
所在地	物部町大橋949-2	総延床面積 (㎡)	195.00
設置目的・役割	市民の健康増進および交流を目的とする。		
根拠条例等	-		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
ウェーブスキー管理棟	195.00	木造	1992/3/10	39,000	70,200

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	B	B	B	75

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)
施設に係る 主な工事業 (予定含む)			
管理上の課題	現在、指定管理による施設の管理者がおらず、また、トイレ以外年間を通じ全く利用されていない状況である。		
今後のあり方	建物がダム区域内にあり売却はできないため、利活用を検討していく必要がある。また、検討の結果によっては、除却解体等も視野に入れる必要がある。		
方針	3	利活用等の検討を行う。	マネジメント期 1

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

ウェーブスキー管理棟		屋根・屋上
1階内部		2階内部

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	ヒカリ石避難小屋	所属課	物部支所地域振興班
大分類	スポーツ・レクリエーション系施設	中分類	レクリエーション施設
所在地	物部町久保和久保386	総延床面積 (㎡)	162.00
設置目的・役割	登山客の避難場所兼倉庫		
根拠条例等	-		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
避難小屋兼倉庫	162.00	木造	1966/4/1	32,400	58,320

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	B	B	B	75

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)
施設に係る 主な工事業 (予定含む)			
管理上の課題	避難所及び倉庫として使用している。現在のところ、特に問題となっている箇所等はない。		
今後のあり方	現状維持を行う。		
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期 -

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

避難小屋 兼倉庫		天井
内部		内部

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	もみじ茶屋	所属課	物部支所地域振興班
大分類	スポーツ・レクリエーション施設	中分類	レクリエーション施設
所在地	物部村別府404-3	総延床面積 (㎡)	229.00
設置目的・役割	紅葉シーズンの来客者用休憩場所		
根拠条例等	-		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
休憩所	229.00	鉄骨造	2003/4/1	45,800	82,440

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	B	B	B	75

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)
施設に係る 主な工事業 (予定含む)			
管理上の課題	市町村合併前に建て替えを行い、現在、指定管理者による施設の管理・運営を行っている。現在のところ、指定管理者より施設の修繕等依頼はないが、管理者が高齢となってきた。		
今後のあり方	今後も指定管理を行っていく予定であるが、管理者が高齢となってきたため、指定管理者の変更等について検討していく必要がある。		
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期 -

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

休憩所		天井
内部		外部

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	ザ・シックスダイアリーかほくホテルアンドリゾート	所属課	商工観光課商工観光班
大分類	スポーツ・レクリエーション施設	中分類	レクリエーション施設
所在地	香北町美良布1224-2	総延床面積 (㎡)	1,602.44
設置目的・役割	地域内に存する緑地等の休養資源及び農林業の研修体験等を総合的に管理案内することにより、地域の活性化に資する。		
根拠条例等	香美市香北町緑地等管理中央センターの設置及び管理に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
ザ・シックスダイアリーかほくホテルアンドリゾート	1,602.44	鉄筋コンクリート	1993/10/31	320,488	576,878

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
A	A	A	A	A	100

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)	
	平成23年度	ピースフルセシネ改修工事 (建築工事)		1,202
平成25年度	ピースフルセシネ室外冷蔵庫取替工事		1,260	
平成26年度	ピースフルセシネ客室手摺り取付け工事		1,372	
平成29年度	ピースフルセシネ改修工事		144,789	
平成30年度	ザ・シックスダイアリーかほくホテルアンドリゾートボイラー設備改修工事		4,547	
管理上の課題	平成28年度から平成29年度にかけて、リニューアルに向けた大改修工事を実施した。平成30年7月から施設名称を変更し、宿泊を再開している。和室8部屋、洋室8部屋、DXルーム1部屋がある。今後は、定期点検で経過観察として指摘を受けているエレベーターについて、管理者や管理業者と協議し、必要な修繕を行う予定である。			
今後のあり方	定期点検で経過観察として指摘を受けているエレベーターについて、管理者や管理業者と協議し、必要な修繕を行う予定である。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	-

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

ザ・シックスダイアリーかほくホテルアンドリゾート		屋根・屋上
ロビー		客室

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	日ノ御子河川児童公園キャンプ場	所属課	商工観光課商工観光班
大分類	スポーツ・レクリエーション施設	中分類	レクリエーション施設
所在地	香北町西峯59	総延床面積 (㎡)	510.01
設置目的・役割	地域内に存する自然資源の活用及び農林業の研修体験等により、憩いと交流の場としての活用を図り、地域の活性化並びに市民の休養と健康増進を図る。		
根拠条例等	香美市日ノ御子河川公園キャンプ場の設置及び管理に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
管理棟	71.00	木造	1989/10/23	14,200	25,560
トイレ	30.39	木造	1989/10/23	6,078	10,940
バンガロー	13.69	木造	1994/3/25	2,738	4,928

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
A	A	A	A	A	100

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事事業 (予定含む)	実施年度	主な工事事業	工事事業費 (千円)	
	平成30年度	日ノ御子河川公園キャンプ場改修工事	15,866	
管理上の課題	平成28年度に指定管理者不在のため、一時閉園となった。平成30年度に大規模な修繕工事を実施し、平成31年度から宿泊を一部再開しているが、宿泊及びBBQは、GWや夏休みの利用がメインである。本施設は、管理棟、トイレ、バンガロー (8畳：4棟、6畳：3棟、12畳：2棟、40畳：1棟) 及びツリーハウス (4棟) で構成されている。なお、バンガロー及びツリーハウスの一部は、改修を経て宿泊再開の予定だが、改修の目途は立っていない。			
	今後のあり方	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う。		
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	-

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

管理棟		トイレ
バンガロー		ツリーハウス

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	ライダーズイン奥物部	所属課	物部支所地域振興班
大分類	スポーツ・レクリエーション施設	中分類	レクリエーション施設
所在地	物部町仙頭3322	総延床面積 (㎡)	622.59
設置目的・役割	本市を訪れるバイクライダー等の宿泊や情報交換等のニーズに対応できる交流宿泊施設		
根拠条例等	香美市バイクライダー交流宿泊施設の設置及び管理に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
宿泊施設	622.59	鉄筋コンクリート	1997/3/25	124,518	224,132

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
D	B	B	B	B	72

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)
施設に係る 主な工事業 (予定含む)			
管理上の課題	現在、指定管理者により施設の管理・運営を行っている。現在、施設の雨漏り等修繕が必要となっている。		
今後のあり方	今後も、指定管理者制度を活用し、維持管理を行っていくが、老朽化に伴い修繕が必要と思われる。		
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期 -

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

宿泊施設		天井
内部		内部

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	別府キャンプ場	所属課	商工観光課商工観光班
大分類	スポーツ・レクリエーション施設	中分類	レクリエーション施設
所在地	物部町別府シノミネ435-1	総延床面積 (㎡)	250.30
設置目的・役割	森林のもつ自然環境に親しみ、情操と健康の増進に資する。		
根拠条例等	香美市別府峡キャンプ場の設置及び管理に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
バンガロー	13.20	木造	1996/3/29	2,640	4,752
バンガロー	16.60	木造	1996/3/29	3,320	5,976
レストハウス	64.00	木造	1996/3/29	12,800	23,040

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	B	B	B	75

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)
施設に係る 主な工事業 (予定含む)			
管理上の課題	バンガロー10棟、レストハウス、トイレ、管理棟で構成されている。利用期間は、4月1日から10月31日までで、GWや夏休みの利用がメインである。現在、予約の受付や鍵の受け渡しは、べふ峡温泉で行っており管理棟は使用していない。現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。		
今後のあり方	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う。ただし、今後、各施設に大規模な改修が必要となった場合は、施設数の見直しを検討する。		
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期 -

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

バンガロー もみじ		バンガロー ひめしやら
バンガロー つつじ		レストハウス

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	別府森林総合利用施設	所属課	商工観光課商工観光班
大分類	スポーツ・レクリエーション施設	中分類	レクリエーション施設
所在地	物部町別府452-8	総延床面積 (㎡)	1,829.35
設置目的・役割	別府地域の優れた自然環境にある森林を活用し、林産物の生産、保健休養機能等の総合的な利用を図り、林業者の就労機会及び所得の向上と地域住民の福祉増進を図る。		
根拠条例等	香美市別府森林総合利用施設の設置及び管理に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
休養休憩施設(本館)	630.60	木造	1985/9/30	126,120	227,016
バーベキューハウス	194.49	木造	1993/3/22	38,898	70,016
別府峡温泉新浴場	407.00	木造	1996/9/30	81,400	146,520

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
A	A	A	A	A	100

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)	
	平成23年度	鹿肉加工場施設整備事業 (24.3㎡・木造)	2,415	
平成26年度	べふ峡温泉密閉式貯湯タンク取替工事	1,782		
平成28年度	べふ峡温泉3号井戸制御盤他取替工事	1,188		
平成29年度	べふ峡温泉ロビー空調取替工事	1,296		
令和元年度	べふ峡温泉改修工事	63,440		
管理上の課題	平成29年10月の台風被害からの復旧のため、平成30年度から令和元年度に大規模な改修工事を実施した。バンガロー8棟(16部屋)、大浴場、レストラン、バーベキューハウスで構成されている。平成31年4月から宿泊を再開している。紅葉シーズンは、宿泊及びレストラン利用者が増加している。現在、台風被害により除却したバンガロー3棟の跡地の利用策を検討中である。			
今後のあり方	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う。今後、前回のような台風被害が発生し大規模改修が必要となった場合は、施設運営について協議する予定である。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	-

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

休養休憩施設 (本館)		休養休憩施設 (本館) 食堂
バンガロー柱		トイレ

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	龍河洞駐車場公衆トイレ	所属課	商工観光課商工観光班
大分類	スポーツ・レクリエーション施設	中分類	レクリエーション施設
所在地	土佐山田町逆川1393-1	総延床面積 (㎡)	79.57
設置目的・役割	公衆トイレ		
根拠条例等	-		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
トイレ	79.57	鉄筋コンクリート	1989/4/1	15,914	28,645

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	B	B	B	75

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)
施設に係る 主な工事業 (予定含む)			
管理上の課題	トイレの維持管理は、公益財団法人龍河洞保存会が行っている。県と市の補助金で建設されており、耐用年数を経過しないと取り壊しはできない。		
今後のあり方	龍河洞エリア活性化事業において、改装する案が出ている。		
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期 -

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

トイレ		屋根・屋上
天井		内部

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	安丸公衆トイレ	所属課	物部支所地域振興班
大分類	スポーツ・レクリエーション施設	中分類	レクリエーション施設
所在地	物部町黒代1-1	総延床面積 (㎡)	11.04
設置目的・役割	公衆トイレ		
根拠条例等	-		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
トイレ	11.04	コンクリートブロック	1974/4/1	2,208	3,974

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	C	C	C	53

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)
施設に係る 主な工事業 (予定含む)			
管理上の課題	平成30年7月豪雨により進入路が崩壊したため、現在、キャンプ場の利用ができない状況である。		
今後のあり方	進入路の復旧及びキャンプ場の利用等見込めない場合は、除却解体を行う。		
方針	5	施設の除却・解体等の検討を行う。	マネジメント期 5

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

トイレ		天井
内部		進入路

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	三嶺ヒカリ石登山口トイレ	所属課	物部支所地域振興班
大分類	スポーツ・レクリエーション施設	中分類	レクリエーション施設
所在地	物部町久保和久保国有林地	総延床面積 (㎡)	17.82
設置目的・役割	公衆トイレ		
根拠条例等	-		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
トイレ	17.82	木造	1990/4/1	3,564	6,415

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	B	B	B	75

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)
施設に係る 主な工事業 (予定含む)			
管理上の課題	建物の老朽化が見受けられる。		
今後のあり方	登山口にある公衆トイレで使用頻度は高いが、老朽化が激しく、今後、維持管理費用が増加していくと思われるが、継続して維持管理を行う必要がある。		
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期 -

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

トイレ		屋根・屋上
内部		内部

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	西熊ヒカリ石展望台公衆トイレ	所属課	物部支所地域振興班
大分類	スポーツ・レクリエーション施設	中分類	レクリエーション施設
所在地	物部町久保国有林内	総延床面積 (㎡)	4.90
設置目的・役割	公衆トイレ		
根拠条例等	-		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
トイレ	4.90	木造	1980/4/1	980	1,764

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	B	B	B	75

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)
施設に係る 主な工事業 (予定含む)			
管理上の課題	建物の老朽化が見受けられる。		
今後のあり方	林道沿いにある公衆トイレであり、使用頻度は高い。今後も維持管理を行うが、修繕費等が増加していくと思われる。		
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期 -

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

トイレ		屋根・屋上
内部		内部

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	西熊駐車場公衆トイレ	所属課	物部支所地域振興班
大分類	スポーツ・レクリエーション施設	中分類	レクリエーション施設
所在地	物部町久保国有林内	総延床面積 (㎡)	8.21
設置目的・役割	公衆トイレ		
根拠条例等	-		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
トイレ	8.21	木造	1985/4/1	1,642	2,956

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	C	B	B	B	64

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)
施設に係る 主な工事業 (予定含む)			
管理上の課題	建物の老朽化が見受けられる。		
今後のあり方	西熊溪谷 (旧茶屋) にある公衆トイレであり、使用頻度は高いが、老朽化が激しい。今後も維持管理を行うが、修繕費等が増加していくと思われる。		
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期 -

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

トイレ		屋根・屋上
内部		内部

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	白髪山登山口公衆トイレ	所属課	物部支所地域振興班
大分類	スポーツ・レクリエーション施設	中分類	レクリエーション施設
所在地	物部町久保国有林内	総延床面積 (㎡)	21.60
設置目的・役割	公衆トイレ		
根拠条例等	-		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
トイレ	21.60	木造	1988/4/1	4,320	7,776

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
C	C	B	B	B	62

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)
施設に係る 主な工事業 (予定含む)			
管理上の課題	建物の老朽化が見受けられる。		
今後のあり方	白髪山登山口にある公衆トイレであり、使用頻度は高いと思われるため、今後も維持管理を行う必要があるが、維持管理費用が増加していくと思われる。ただし、大規模改修が必要になった場合、今後のあり方について検討を行う必要がある。		
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期 -

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

トイレ		屋根・屋上
内部		内部

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	八丁避難小屋公衆トイレ	所属課	物部支所地域振興班
大分類	スポーツ・レクリエーション施設	中分類	レクリエーション施設
所在地	物部町久保国有林内	総延床面積 (㎡)	2.88
設置目的・役割	公衆トイレ		
根拠条例等	-		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
トイレ	2.88	木造	1991/4/1	576	1,037

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	B	B	B	75

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)
施設に係る 主な工事業 (予定含む)			
管理上の課題	登山口より片道徒歩1時間程度の場所にあり、頻繁に建物の点検に行くことができない。		
今後のあり方	三嶺登山道の途中にある避難小屋のトイレであり、使用頻度は高いと思われるため、今後も維持管理を行う必要があるが、維持管理費用が増加していくと思われる。ただし、大規模改修が必要になった場合、今後のあり方について検討を行う必要がある。		
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期 -

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

トイレ		屋根・屋上
天井		内部